

(財)鳥取県労福協  
第254号

題字  
柴山抱海書

# あひは

## 第254号 もくじ

2007年 年頭挨拶.....	2~3
財団法人 鳥取県労働者福祉協議会 役員一覧表.....	3
新年ご挨拶.....	4
こくみん共済.....	4
第53回 鳥取県勤労者美術展.....	5~6
支部長あいさつ.....	7
2006年度鳥取県に対する制度・政策要請...	8~9
囲碁・将棋実施要項.....	9
東部労福協まつり.....	10
王子製紙新労組米子支部 青年・女性部のとりくみ紹介・...	10

# 2007年 年頭挨拶

鳥取県労働者福祉協議会

理事長 中田 博明



みなさまが新しい年を元気に迎えられることを心からお慶び申し上げます。

鳥取県労働者福祉協議会ならびに各支部活動に深いご理解と力強いご支援を賜り、ご尽力いただきましたみなさまに心からお礼を申し上げます。昨年を振り返れば苦勞の多い年であったことと思いますが、何事にも負けない決意で「猪突猛進」自らのため、みんなのために本年も力を合わせて行動しましょう。

「ストップ・ザ・格差社会」。今の日本、私たちが安心して働き、暮らすにはあまりにも多くの課題が山積しております。現状への不満が爆発しそうです。また、将来への生活不安が暗く覆いかぶさっています。努力が報われない社会に対し、公正・公平な社会システム構築が求められています。小泉内閣によって社会保障制度が大幅に後退

し、特に障害を持つ方、高齢者の皆さんを狙い撃ちするような改悪など到底容認できるものではありません。また、安倍政権も予算編成において、企業優遇の「成長重視路線」に沿った企業減税に配慮するなど、勤労者・国民生活に視点をすえた政策はみじんも感じることはありません。1月から所得税の増税となる「定率減税の廃止」が実施されます。恒久減税のほずであったものがいとも簡単に撤廃されたのです。規則緩和と構造改革の美名のもと、大きく歪んだ日本社会は企業や一部経営者のモラル低下により、暮らしの安全が脅かされ、尊い人命さえも失う事故が多発しました。日本古来の人への思いやりや助け合いの理念が尊重され、地域で人々が支え合う社会をつくるため、県労協として勤労者・生活者の立場でひとつひとつの課題に立ち向かい、地域とそこに暮らす人たちの共生を図りながら、活動の輪を大きく広げなければなりません。子どもたちが安心して遊びまわれる社会、若者が将来に希望もてる社会、誰もが安心して働ける社会、男女がともに生きる社会、老後を安心して暮らせる社会をみ

んなの手によってつくり上げたいものです。本年も県労協にみなさまの智恵と力をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

県労協協に結集する組合員のみならず、ご家族のみなさんとともにこの一年がすばらしい年となりまようお祈り申し上げます。

労働者福祉中央協議会

会長 笹 森 清



みなさまが新しい年を元気に迎えられることを心からお慶び申し上げます。

鳥取県労働者福祉協議会ならびに各支部活動に深いご理解と力強いご支援を賜り、ご尽力いただきましたみなさまに心からお礼を申し上げます。昨年を振り返れば苦勞の多い年であったことと思いますが、何事にも負けない決意で「猪突猛進」自らのため、みんなのために本年も力を合わせて行動しましょう。

「ストップ・ザ・格差社会」。今の日本、私たちが安心して働き、暮らすにはあまりにも多くの課題が山積しております。現状への不満が爆発しそうです。また、将来への生活不安が暗く覆いかぶさっています。努力が報われない社会に対し、公正・公平な社会システム構築が求められています。小泉内閣によって社会保障制度が大幅に後退

り方に対する新たな礎ができたように考えています。

また、昨年は、労働団体、事業団体、地方労協協の任務と役割分担や労協協活動についての意識を共有化するため、関係団体との対話を全国各地で実施してきました。この対話の中から、これまで進められて来た職域活動としての労働運動、NPOやNGOの行っている社会的な地域運動、そして事業団体の企業組織としての活動に代表される、一つだけの組織、一つだけの理念の運動ではとても対応しきれないところにきていることをあらためて痛感致しました。それぞれの団体がもっている役割を地域の生活者のために如何に「協働」して発揮するのが、今、われわれに問われていると考えています。

小泉流の市場主義経済改革を踏襲し、憲法や教育では保守主義的な改革を目指す安倍政権も、規制緩和の行き過ぎによる格差社会という弊害を働く現場に引き続き押し付けています。我々生活者の環境はますます厳しいものになっていきます。非正規雇用労働者の増大や「ホワイトカラーエグゼンプション」の導入などの反面、企業税制は減税という働くものには厳しく企業経営者には甘い政治には我慢できないもんがあります。

2007年は始まったばかりですが、これまでお話し致しましたとおり、諸々の課題が山積みしております。特

に、少子・高齢化、人口減少社会が極めて早いスピードで進展する日本の社会で、「人生80年時代への社会システム」の転換ルール改正が求められています。その改革の原動力はまさしく、今、われわれ労働協運に求められています。

社会全体の問題にどうようにかかわり、どう取り組むかが重要です。社会的共感が得られる運動を、ここに参加されている連合をコアとする労働組合、生活協同組合、NPOやNGO、労働金庫や全労済の皆さんとともに、職域活動、地域活動、企業活動の特性を相互に補完しながら一体的な運動を展開していきましょう。特に、労働運動の垣根を越えた生活に密着する根幹に関わる問題は、労働協として、連合とともに社会運動を担っていく所存です。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。新年のご挨拶と致します。

連合鳥取

会長 安田 邦夫



新年あけましておめでとーございませう。  
会員の皆様、ご家族の皆様にとって、

本年が健康で充実した年になりますことを、心からご祈念申し上げます。「競争」を基調に格差社会が生み出し

た雇用現場の様々な問題点を、「当たり前の仕組み」にしていく経済界の動きが顕著になって参りました。

それは私たちが問題視する、ホワイトカラーイグゼンプション（労働時間法制の規制緩和）や、有期雇用の期間規制の撤廃など個別課題に止まらず、今日までの日本社会の安定を支えて来た雇用の仕組みを包括的・抜本的に見直そうという「労働ビックバン」構想が経済界の明確な意思として社会に示され、それを推し進めて行く今日の政治構造。

こうした動きに対して、労働者がどう立ち向かうのか。労働組合の組織率の低下も、政治・経済の戦略を許す大きな要因であります。

まさに労働組合運動は、盛衰の淵にあることを認識し、労働の価値が何よりも尊重され、共生社会の再生に向けて全力を上げなければなりません。

凛として、働く者の誇りと実践を高める年にしたいと思えます。皆様のご多幸をお祈り致します。

中国労働金庫鳥取県営業本部

本部長 安長 章



新年、あけましておめでとーございませう。  
旧年中は、会員・組合員の皆様には、

格別のご支援とご協力をいただき、厚

くお礼申し上げます。

中国労働金庫は、これまで福祉金融機関として勤労者のためのサービスを実施してまいりました。この間、産業構造の変化に伴う会員基盤や会員の意識変化、就業人口の減少と高齢者の増加、IT技術の飛躍的な進歩等大きな環境変化が起きました。

これらの変化に対応し、勤労者へのサービス水準の維持・向上を図り、会員・勤労者の負担に応えるために、店舗再編による新サービスの展開を実施することとしました。

本年を、「飛躍」元年とし、勤労者福祉金融機関として将来にわたって会員・勤労者の方の負託に応え、安心して暮らせる諸施策を展開していく所存でございます。

本年も格別のご支援・ご協力・ご理解を頂きますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



## 財団法人 鳥取県労働者福祉協議会 役員一覧表

理事長	中田博明	連合鳥取(自治労)	理事	隅田智司	(株)ピアベール
副理事長	安長章	中国労働金庫	"	福田幸夫	高教組
"	品川聡	連合鳥取(電機連合)	"	河村正之	労福協東部支部
専務理事	山中武将	鳥取県労福協	"	生角達也	労福協中部支部
常務理事	小高近二	全労済	"	山角敏男	労福協西部支部
理事	藤田浩彦	連合鳥取(JPU)	監事	山口居泉	連合鳥取(JAM)
"	前田厚博	連合鳥取(日教組)	"	小泉俊一	中国労働金庫
"	吉田孝隆	連合鳥取(全国一般)	事務局長		鳥取県労福協
"	浜江哲二	鳥取県生協			
"	林	鳥取医療生協			

以上

# 新年ご挨拶

全労済鳥取県本部

理事長 小東 照久



あけまして  
おめでとよう  
ございます。  
組合員の皆

さまには、お健やかに新春をお  
迎えのこととお喜び申し上げます。  
旧年中は格別のご支援とご協  
力を賜りました。心より感謝申  
し上げます。

さて、本年5月、皆さまに支  
え・育てられた全労済鳥取県  
本部は、創立50周年を迎えます。  
この大きな節目にあたり、今後  
の全労済運動・事業の発展に向  
け、あらためて「相互扶助」と  
いう共済運動の原点に立ち返  
り、助け合いの輪を広げてまい  
ります。

私たちは「暮らしの総合保障  
機関」としての機能を充実させ  
ながら、「組合員のための全労  
済」をめざし、役員一同、全  
力をあげてまいります。

本年も変わらぬご支援・ご協  
力をお願いしながら、皆さまに  
とってすばらしい年になること  
をご祈念申し上げます。

鳥取県生活協同組合

理事長 和田 隆



新年あけまし  
ておめでとよう  
ございます。  
日頃より、生協の

事業活動にご協力頂き、心より感  
謝申し上げます。

さて、今年に入りましても生活  
文化の向上を願う私たちの気持ち  
とは大きくかけ離れた状況になっ  
てきつてあります。政府によれば、  
景気は回復傾向にあると言われて  
いますが、地方経済への波及は限定  
的であり、厳しい局面が続いていま  
す。個人消費の持ち直しをと言わ  
れているものの、年金保険料の引き  
上げや定率減税の半減・廃止、家  
計への負担増は益々加速されるこ  
とになります。また、多発する自然  
災害や想像を絶するような事故と  
犯罪も発生しています。

このような社会情勢の中、鳥取  
県生協では食の安全政策等を基  
に具体的な実践を進めながら商  
品の安全性を高め、安心してご利用  
頂けるよう、夢のある生協づく  
りに向けて心がけて参る所存で  
すので、今年もよろしくお願ひ申  
し上げます。

鳥取医療生協

組合長理事 山上 英明



新年おめでと  
うございます。  
本年は鳥取医  
療生協にとって

鳥取生協病院の「移転新築」とい  
う歴史的な大事業実施の年です。大  
企業が史上空前の利益を上げる一  
方で、患者、高齢者、障害者など  
社会的弱者が容赦なく切り捨てら  
れるという異常な政治が続く中に  
あって、貧富の差なく、無差別平  
等の医療（福祉）を追求し続ける  
鳥取生協病院を、より一層強く大  
きくしなければならぬと決意を  
新たにしています。労福協に結集  
されている皆様のご支援、ご協力  
をよろしくお願いいたします。

また本年は一斉地方選挙と参院  
選挙の年です。これ以上異常な日  
本社会にしないために、また憲法  
25条と9条を守りぬくために、多  
くの組合員さんと共に力を合わせ  
奮闘する決意を表明し新年のご挨  
拶とします。

家族一人ひとりに、一生つづく大きな安心を。



## こくみん共済

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・貯蓄定期生命共済・傷害共済・終身生命共済

保障見直し相談無料実施中！！

TEL 0857-22-8234



保障のことなら

全労済

全労済共済生活協同組合連合会

第53回

# 鳥 取 県 勤 労 者 美 術 展

第53回鳥取県勤労者美術展を12月3日（日）～10日（日）までの8日間、鳥取市のやまびこ館（鳥取市歴史博物館）にて開催致しました。

日本画27点、洋画27点、写真36点、書道11点の計101点の力作を展示し、多くの皆様に鑑賞いただきました。審査の結果、計32名の方々が各賞に選ばれました。

## ◎鳥取県知事賞

写 真

むじんえき  
無人駅

浜田 幹也(境港市)



洋 画

しちるいかいがん  
七類海岸

笹鹿 眞一(米子市)



日本画

ゆき ふんこう  
雪の分校

橋本江美子(鳥取市)



書 道

王錫詩  
おうせきし

山田

美舟

(鳥取市)



## ◎鳥取県労働者福祉協議会理事長賞

写 真

あゐ  
アマービレ(愛らしく)

檀原 礼子(智頭町)



写 真

ふるさと ぼん  
故郷の盆

後藤 栄(伯耆町)



洋 画

さんいん うみ  
山陰の海

津田 恭子(鳥取市)



日本画

しゅうめいぎく  
秋明菊

山崎 享子(智頭町)



## ◎中国労働金庫鳥取県営業本部本部長賞

写 真

みりよく  
魅力

河本 正美

湯梨浜町

洋 画

そうしゅん だいせん  
早春(大山)

山本 知司

八頭町

日本画

せいじょう  
清情

下山 秀美

鳥取市

書 道

こうけいし  
高啓詩

山本 昌峰

鳥取市

## ◎全労済鳥取県本部理事長賞

写 真

まつ じょうけい  
祭りの情景

津村 睦男

湯梨浜町

洋 画

おもて  
思い出

足立多津子

境港市

日本画

はくと かいがん  
白兔海岸

徳田 三凌

鳥取市

書 道

かんし  
漢詩

西垣 彩香

鳥取市

第53回 鳥取県勤労者美術展

この他、鳥取県経営者協会会長賞、鳥取県商工会議所連合会长賞、鳥取県商工会連合会长賞、鳥取県中小企業団体中央会賞が贈られました。

表彰式は、3日(日)にやまびこ館にて開催し、24名の入賞者が出席され賑やかに開会しました。



また、今年度初めての試みとして会期中来場者の人気投票による「連合鳥取会长賞」を実施しました。

◎連合鳥取会长賞

写 真

やま あ  
山に在り

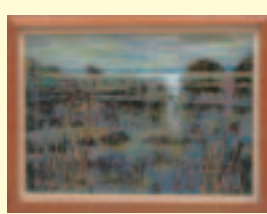
桐林 真人(鳥取市)



洋 画

こやまいけ  
湖山池

中村 雅美(鳥取市)



日本画

ゆうり  
遊鯉

長砂 令子(鳥取市)



書 道

程樊詩  
西垣 美穂(鳥取市)



# 支部長あいさつ



労福協東部支部  
支部長 河村 正之

新年、あけまして  
おめでとございます  
ます。本年も皆様方  
のご活躍とご多幸  
を心よりお祈り申  
し上げます。

昨年五月、東部支部支部長に就任して  
以来、会員の皆様方には当支部活動に対  
し、格別なるご理解とご協力を賜りまし  
たこと、深く感謝申し上げます。

我々東部支部は『人と人とのつながり  
を大切にする』との考えを軸として、活  
動を展開して参りました。しかしなが  
ら、皆様方に満足頂ける活動が行えたの  
だろうかと考えると、多くの課題が山積  
していると感じております。皆様方の  
声を真摯に受け止め、今までの固定概念  
にとらわれることなく、労福協発展に向  
け精進してい参りますので、変わらぬご  
支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお  
願い申し上げます。



労福協中部支部  
支部長 生部 達也

会員の  
皆様にお  
かれまし  
ては、ご  
家族と共  
に  
健やかに

新年をお迎えのこととお喜び申  
し上げます。昨年は一言で言え  
ば、近年同様に景気がよい一年  
でありました。しかしながら、  
この景気を実感するのは一部の  
人であり、都市圏と地方や貧富  
の格差が一段と見えた年でし  
た。今年も定率減税の廃止など  
私たち労働者への負担が増えて  
いきます。中部支部としては家  
族を含めた会員の皆様にゆと  
り・豊かさを持って頂くように、  
福利厚生の実現を目指していき  
ますのでさらなるご協力を頂き  
ますようお願い申し上げます。



労福協西部支部  
支部長 角 敏男

新年明けましてお  
めでとございます。  
2007年の新春  
を、ご家族とごどもお  
元気で迎えることと  
お慶び申し上げます。

昨年は、景気も思った様に浮揚せず、加  
えて相次ぐ自然災害に見舞われるなど、相  
変わらず厳しい年であったと思います。  
新年2007年が皆様にとって良い年  
になりますよう心から願っております。

さて、労福協運動の発展のためには新た  
な運動領域の拡大は不可欠です。連合との  
連携の下での「ワンストップサービス」の  
とりくみもそのひとつです。皆様と力を合  
わせ労福協の社会的地位を高め、さらなる  
勤労者福祉の向上を目指さなければなら  
ないと考えます。  
皆様のさらなるご協力を頂きますよう  
お願いを申し上げ、年頭のご挨拶と致しま  
す。

# 2006年度鳥取県に対する 制度・政策要請

2006年度鳥取県に対する

## 1、勤労者福祉運動の育成・強化について

- (1) 勤労者福祉の充実について  
勤労者福祉運動を推進していくため、広報・研修・調査・文化・体育事業への助成を継続されたい。
- (2) 鳥取県勤労者美術展を勤労者により身近なものとするため、更なる充実発展に向け支援を強化されたい。
- (3) 全国では若年層を中心にサラ金利用者が1、400万人に及ぶ状況にあります。金融知識を習得し安定した社会人生活を送るために、消費者教育研修事業をすべての高等学校で取り入れられたい。
- (4) 勤労者の生活全般に関する相談・生活設計（多重債務問題）・労働・法律・介護・子育ての相談に配慮することとりライフサポートセンター（仮称）の立ち上げの為の拠点づくりへの財政支援、相談業務への対応について協力・助言をいただきたい。

## 2、中小企業勤労者政策の充実について

- (1) 中小企業勤労者福祉サービスセンターの拡充に向け関係市町村への加入を支援されたい。
- (2) 勤労者財産形成の促進と制度の充実について  
中小企業に対する財形制度の導入促進と、広報等を活用したPRを引き続き継続されたい。  
改正高齢者雇用安定法の施行により、財形年金貯蓄、財形住宅貯蓄の新規加入年齢の引き上げを関係機関に働き掛けされたい。（現行55歳）  
財形年金貯蓄及び財形住宅貯蓄の非課税限度額550万円を1、000万円に引き上げるよう関係機関に働き掛けされたい。  
退職時に一般財形貯蓄・財形住宅貯蓄の残高を財形年金貯蓄に預け入れることを可能とするよう関係機関に働き掛けされたい。
- (3) 中小企業退職金共済制度の普及拡大にむけて加入奨励を、引き続き指導されたい。

## 3、少子・高齢対策について

- (1) 少子対策の一環として、子供を安心して産み育てる環境作りのために、市町村に対し学童保育へ向けでの指導支援を行われたい。
- (2) 若者の定住促進対策、子育て支援等に県行政として中長期的視野にたち、効果的な計画策定を図られたい。
- (3) 次世代育成支援対策推進法の一般事業主の行動計画については、その実施状況調査結果に基づき300名以下の事業所についても行動計画の報告を義務化するよう検討されたい。
- (4) 介護や子育て支援の担い手となつて行くNPO・ボランティア団体に対して、更なる育成・支援を行われたい。
- (5) 介護の担い手の養成、介護保険制度の充実と自治体間格差の解消などに、リーダーシップを発揮して取り組まれたい。
- (6) 市町村地域福祉計画については、全市町村で早期に策定するよう指導されたい。
- (7) 市町村の地域包括支援センターの人材確保とセンター体制・機能の充実を早急に図られるよう指導されたい。
- (8) 団塊世代の定年退職が始まりますが、この世代が元気なシニアとして

活躍することは、地域にとっては大きなメリットとなります。各自治体に対して健康増進や生きがいづくりなど、社会活動への参画をより促進されるよう提言されたい。

## 4、食の安全性確保について

- (1) BSEスクリーニング検査は全頭検査を継続することを関係機関に要請されたい。
- (2) 県では食の安全・食育推進条例の策定が進められていますが、消費者が合理的に選択できるように、加工食品や外食についても原産地や原材料表示を義務付けられたい。また原産地表示と安全性は連動するようにされたい。

## 5、暮らしの安全について

- (1) 犯罪防止のため警察官による街頭パトロールの強化をされたい。又、交番が不在となることの解消をされたい。
- (2) 過疎地における自主防犯組織づくりのための防犯用品や、各種啓発ツールを確保するにあたって財政支援制度の確立を図られたい。

## 6、消費者保護の充実強化について

- (1) 現在国会で審議中の貸金業関連法の改正については、上限金利引き下げに例外なき改正を行うよう国



に要請されたい。  
 (2)消費者被害、多重債務者救済に関する相談窓口を、全市町村で開設することを指導されたい。

7、環境の保全について

(1)地球温暖化防止の為、家庭・職場・地域に対し、引き続きエコ・ライフの啓発強化をされたい。  
 (2)石油の消費抑制・地球温暖化防止の一環として、県内各企業・事業所へノーマイカーデーの取組みを要請されたい。

8、勤労者福祉事業団体の要請内容

(1)育児支援ローンに対する利子補給制度について  
 子育てをする家族の負担軽減のための中国労働金庫が融資を行っている、育児支援ローンに対する利子補給制度を創設されたい。  
 (2)NPO団体に対する支援について  
 地域福祉・勤労者福祉の充実につながる活動を行っているNPO団体は、財政基盤が弱く又、信用力の不足等から事業資金の確保が困難となっているため、従来からNPO支援を積極的に行っている中国労働金庫との提携など、支援に向けて協議する場を設けられたい。

# 囲碁・将棋実施要綱

## 実施要綱

- 主催 (財)鳥取県労働者福祉協議会
- 開催日時 2007年2月18日(日)  
 受付 10時  
 開会 10時20分  
 抽選 開会式終了後  
 対局開始 10時40分
- 開催場所 まなびタウンとうはく  
 琴浦町徳万266-5(浦安駅東隣)  
 TEL(0858)52-1111
- 参加資格 東・中・西の各地区予選を勝ち抜いたチームとする。
- 申込先 鳥取県労協事務局  
 〒680-0847  
 鳥取市天神町30-5 県労働会館3F  
 TEL(0857)27-4188  
 FAX(0857)24-8149
- 申込〆切 2007年2月5日(月)
- 表彰 優勝 表彰状・賞品  
 準優勝 表彰状・賞品  
 第3位 表彰状・賞品  
 (敗者戦は第1位のみ表彰するものとする)
- 参加料 無料
- 昼食 選手・役員に準備する  
 (飲物等は各自負担)

## 対局規定

- 対局 囲碁 = 日本棋院囲碁規約による。  
 将棋 = 日本将棋連盟規約による。

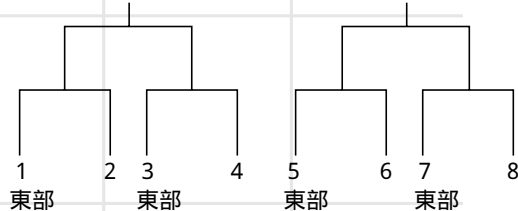
## 2. 対局方法

1チーム3名による団体戦とし、トーナメント方式により順位を決定する。尚、選手に変更があった場合は、大会当日事務局(受付)に申し出るものとする。

### チーム数

支 部	東部 (担当)	中部	西部	合計
チーム数	4	2	2	8

### トーナメント組合せ



1回戦の敗者チームによる「敗者戦」を実施する。

- 階級別 ハンディなしとする。
- 対局時間 1時間(参加チーム数により変更もある)を超えた場合は、対局者双方の待ち時間をそれ以後1手30秒に制限し、時間切れの場合は直ちに失格とする。
- 判定 判定は審判長が行なうものとする。
- 組合せ 対局組合せの抽選・注意事項の説明等は、開会式終了後直ちに行なう。



東部支部報告

# 労 福 協 ま つ り

12月23日（土）、鳥取市民会館において、第2回労福協まつりを開催しました。年末のあわただしい中、天候にも恵まれ約500人の方にご来場いただきました。

河村東部支部長あいさつのあと、鳥取商業高等学校吹奏楽部によるオープニングでスタートしました。

会場は屋外の屋台コーナーでは、あったかい鍋汁など、ふれあいを大切に企画を行いました。

タイムサービスとして、「白菜、大根セット」と「親ガニ5枚」のONEコイン販売を行いました。あっという間に完売しました。

室内ではNPO紹介コーナー・参加団体でのサービスコーナー・子供へ接する機会が減っている方のために設けたキッズコーナーなど大賑わいでした。同時に会場で交通遺児支援カンパ活動を行い、多くの方の協力を頂きました。



NPO紹介コーナー・協賛企業紹介コーナー



発行日 二〇〇七年一月 発行 鳥取市天神町三〇番地五  
発行責任者 中田博明 編集責任者 山中武将 編集委員 藤田浩一・森田泰彰・下田恵美子・田中藍子・谷口美紀

## 王子製紙新労組米子支部 青年・女性部のとりくみ紹介

王子製紙新労組米子支部青年・女性部では、昨年も恒例となっている年末そばの販売が行われました。

販売活動を通じ、労福協が取り組んでいる年末福祉カンパ活動へも取組むことが決まりました。

職場で青年・女性部の呼びかけの結果、43,548円の心温まるカンパを労福協へいただくことができました。

人の痛みがわかり、お互いが助け合いのできる青年・女性部の活躍を期待しています。

ありがとうございました。



福祉カンパの輪  
広がる

青年・女性部井田さんより  
カンパ金を受取る赤井西  
部事務局長



「健康で豊かな**生**活を目指して  
く**消費者の協**同組織」それが、**生協**です。

**生協は、組合員自身が**出資**し、商品を利用し、自分達で**運営**していく組織です。**



生協では、組合員さんによる商品の利用（共同購入、個別配達、COC Oステーション引取り）の他、共済&保険（人、車、住宅等）平和の活動、ユニセフ活動、子育て支援、介護商品の取り扱い（レンタルも有）くらし助け合いの会、環境保全活動、引越しや宅配やハウスクリーニング等の割引サービス、レンタルモップ、産直活動や食の安全を守る活動など、いろいろなことに取り組んでいます。特に商品では、利用する立場の組合員が声を出し合って作ってきた添加物が少ない商品や表示や価格の正当な商品など生協独自の商品取り扱い基準に沿って、厳しくチェックされたものを取り扱っています。

こんな、私達「鳥取県生協」の活動に興味をもたれた方は、下記までお気軽にお問合せください。

鳥取県生活協同組合 0857 - 28 - 7411（代表）